

村民だより

No. 372

平成8年 8月1日
東京都小笠原村役場
小笠原村父島字西町
電話 2-3111

平成8. 7. 1現在	
住民基本台帳登録者数	
世帯	1, 234
父島	1, 018
母島	216
人口	2, 285
父島	1, 858
母島	427
短期滞在者	
人口	61
父島	44
母島	17

6月の気象(父島)	
平均気温	24. 8℃
最高気温	30. 2℃
最低気温	18. 7℃
平均湿度	85 %
月降水量	59. 0mm

産業観光課観光係
☎ 二一三一四

夏の地域安全運動の実施について

きたる八月四日(日)から八月十日(土)までの七日間、「夏の地域安全運動」が、実施されます。

この運動の重点は、
・海・山における各種事故防止
・少年の非行防止
・健全な風俗環境の維持
・盗難被害の防止
の四点です。

小笠原警察署・小笠原防犯協会では、関係団体等の協力を得て、

「安全で 明るく 住みよい 小笠原」を目指し、地域ぐるみの安全活動を展開していきます。

村民の皆様のご協力をお願いします。

※自動車やバイク、自転車の鍵をかけて、キーを付けたままにしないで下さい。

※家を留守にするときは、必ず鍵をかけてください。

小笠原警察署
小笠原防犯協会

海・山の事故防止について

夏を迎え、海・山に行く機会も増えてきます。普段は、やさしい顔をしている小笠原の海や山も、突然厳しい顔をみせることもあります。

海や山を決して
甘く見てはいけません

事故防止のため、最大限の注意を払いましょう。

また、観光シーズンに入り、観光客の方も増加してまいりました。民宿業者の方は、観光客の事故防止に心掛けていただくようお願いいたします。

プレジャーボートを持っている方は、行き先・帰宅予定時間等を必ずどなたかに伝えるようにして下さい。風の海であつても安全運転をお願いします。

小笠原村

保健所より

01157について

昨今テレビの番組等で腸管出血性O157による食中毒の報道が続いています。

感染の恐れのため健康に不安のある方は、保健所で健康相談を行なっていますのでご利用下さい。

また、O1157について詳しくお知りになりたい方も、保健所にお問合せ下さい。

また、別添の記事を参考にして下さい。

問合せ先

島しょ保健所

小笠原出張所
☎ 二二九五一

イベント会場の ごみの分別

八月一日から開催されるサマーフェスティバルの会場において、今年からごみの分別を実施します。

これまでは、イベント会場から出たごみは、可燃ごみも不燃ごみも混合のまま、洲崎処分場に持ち込まれていましたが、悪臭やハエの発生原因になったり、野生化した動物が生ごみを漁るなど、困った状況にありました。

今後は、イベント会場においても、次のとおり3分別を実施します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

イベント会場での3分別

可燃ごみ

生ごみ、つまみの残り、紙皿、紙くず、割り箸、花火の残り、タバコの吸い殻、など

不燃ごみ

ハップースチロール製品、びん、プラスチック製品、ビニール袋、銀皿、ペットボトル、など

空き缶

缶ビールの空き缶
缶ジュースの空き缶

産業観光課観光係
☎ 二一三一四

ごみは ルールを守って だしましょう

今年のは台風三号、五号と、例年になく早い時期から台風が襲来しています。

台風通過後は、風で折れた木の枝や葉が道路に目立ちましたが、一部地域ではごみが飛散し、民家の庭に吹きだまり、大変迷惑された方がいらつしやいます。

村では台風襲来にそなえ、防災無線で『ごみ収集のお休み』を広報しましたが、飛び散ったごみは、広報する前に、曜日を守らずに出されたごみ(特に不燃ごみ)が飛び散ったものでした。

曜日を守らず、一度出してしまったごみは、台風がくるとあつても、出した人でも、なかなか片付けづらいものとなります。ごみステーションのルールを守って、いれ、こんな結果にはなりません。

ごみステーションは、地域の人達で管理しましょう。

《ごみステーションのルール》

- ・いつ 指定日の朝八時迄に
- ・誰が その地域の人達が
- ・どこに 指定の場所に
- ・方法 分別表に基づいて責任を持って、出しましょう。

一人ひとりがルールを守り、住み良い地域社会を作りましょう!

特に、アパートを経営されている方は、入居者に対し、詳しくご説明をお願いします。

考え直そう使い捨て社会 不用品はリユースさせよう!

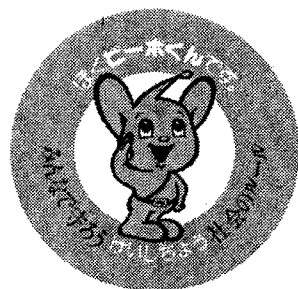
小笠原村では、ごみの減量化に向けて、検討や新たな取り組みを行なっています。

七月には、父島及び母島で粗大ごみ収集を実施し、多くの粗大ごみを処分しましたが、残念なことには、粗大ごみとして出された物の中には、十分に使用可能な家具などが見受けられました。

村民だよりの先月号でもご提案しましたが、まだ使える物や再利用できる物は、ごみにしないで、ご近所や知り合いなどに声を掛け合い、リユース(再使用する、繰り返し使う)して下さい。自分にとっては必要ない品物でも、他の人にとっては、十分活用できる物があるかもしれません。

先日、役場第二庁舎下で行われたフリーマーケットにおいて、村民のある方からご提供のあったベビーベッドを、村役場が仲介し、必要とする方にお渡しすることができました。

父島では、試験的に不用品の交換を実施しますので、十分に使える物で、ご近所に引き取り手のない不用品をお持ちの方は、村役場にご連絡下さい。



☆父島村民会館図書室から

・本を返して下さい
読みたい本を目当てに、何回も図書室に来られる方がいます。まだ返却されていないと、とても残念です。貸し出し期限は二週間です。又、借りっぱなしになっている本が見つかったときも、必ず返して下さい。

・購入した新しい本の紹介Ⅱ

- 「子どもたちが動物を救う」 101の方法 ニューカーク
- 「海にすむ動物たち」 森内正幸 ドプス
- 「イルカのマジック」
- 「特養ホームで暮らすということ」 本間郁子
- 「炭と木酢液」 炭やきの会
- 「エコロジー炭やき指南」
- 「ティーンズ・ボディQ&A」 河野美代子
- 「文学空間」 ブランショ
- 「モノづくり解体新書」七巻 日刊工業新聞社
- 「おもしろ荘のリサベツト」 リンドグレン
- 「グリーン・ノウの子どもたち」 ポストン

・最近寄贈された本のなかから

- 「屋久島発 地球感覚」 プラブッダ
- 「豚の報い」 又吉栄喜
- 「コルテスの海」 スタインベック
- 「ガンの早期発見と治療の手引き」 小学館
- 「再考 丸山ワクチン」 井口民樹
- 「超・勉強法」 野口悠紀雄
- 「バレーに恋して」 大林素子

母島「健康づくり茶話会」

のお知らせ
男性による昼食会

まだまだ、暑い日が続きます。夏は食欲がない方、一人分作るのは面倒で困っている方も多いのではないのでしょうか。
手の込んだ料理は苦手という男性にも、簡単に作れるメニューをご紹介します。厨房に立つのは初めての方も、是非、ご参加下さい。

日時 八月二十日(火)
十時三十分～十二時三十分
会場 母島診療所二階 調理室
内容 簡単に出来る 昼食メニュー
対象者 男性
定員 十五名まで

*当日は、エプロンをご持参下さい。(お持ちでない方は、お貸しします。)

申込み・問合せ
村民課住民係

担当者 保健婦
8 (二) 三一三

母島「フィットネスクラブ」

中高年のための健康体操教室
左記の日程でフィットネスクラブを開催いたします。皆様お誘い合せのうえ、ご参加下さい。

日時 七月二十日(火)
午前七時～八時
会場 母島診療所二階
カンファレンスルーム
メニュー
ストレッチ体操
ダンベル体操
体脂肪測定
栄養ミニアドバイス
など

問合せ 村民課住民係
8 (二) 三一三

妊婦超音波検査について

今年の十月一日から、出産予定日現在で三十五歳以上の妊婦さんは、無料で一回超音波検査を受信できることになりました。
受診票は、八月一日から妊娠届の際に交付します。
すでに、七月三十一日までに妊娠の届出を済ませた方で、この検査の対象となる方は、八月一日から保健所で交付しますので、保健所までお問合せ下さい。

問合せ 村民課住民係
8 二二二
母島支所庶務係
8 三二二

おはなし会(ようこそ)

八月のおはなし会は映画とおはなしの二本立てです。おはなしはちよつとこわいおはなしを用意しておまちしています。
日にちと時間を間違えない様に

日時 八月十七日(土)
午後六時三十分～午後八時
場所 村民会館B会議室
問合せ 平田
8 (二) 三〇七六

平成八年度 高圧ガス試験

本年度の試験日程が決まりましたので、お知らせいたします。
(一) 試験案内書配布及び願書受付
配布 八月一日(木) から

願書受付

八月二十六日(月)～九月六日(金)

(二) 試験日及び会場
十一月十日(日)
小笠原支庁大会議室

(三) 問合せ
小笠原支庁産業課商工係
8 (二) 二二二

☆スターウォッチング☆

☆星の観察会のお知らせ☆

小笠原の美しい満天の星空を見上げて見ませんか。
夏の星座・木星など観察します。
お誘い合せの上ご参加下さい。

日時 八月二十日(火)
午後七時三十分～午後九時

場所 ビジターセンター
講師 小笠原高等学校 林先生

*天候が悪いときは、観察会を順延して二十一日に行ないます。

問合せ 支庁土木課自然公園係
8 二二二

海岸生物の観察会のお知らせ

宮之浜で海岸生物の観察を行ないます。
お誘い合せの上ご参加下さい。

日時 八月二十七日(火)
午前十時～十二時

場所 宮之浜
講師 小笠原高等学校 上條先生

服装 滑りにくい靴・軍手・帽子・動きやすい服
持ち物 バケツ、スプーン
(岩についた生物をはがします)

内容 海岸に住む動物、植物の観察、浜辺の環境と生物の関わり

*注意 当日、生き物は持ち帰らず、海に帰します。
小学生以下のお子様は、保護者の方が同伴して下さい。

問合せ 支庁土木課自然公園係
担当者 田中
8 二二二

小笠原ホエールウォッチング協会 事務職員募集

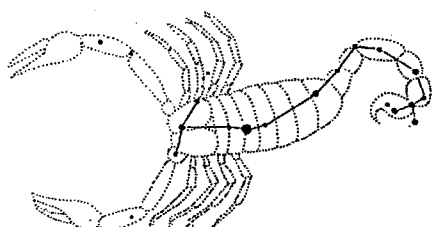
小笠原ホエールウォッチング協会では、左記のとおり事務職員を募集を行ないます。

募集人員 一名
採用時期 十一月一日
(試用期間として三ヶ月は臨時職員としての採用となります。)

採用方法 面接等
(実施日は応募者にご連絡いたします。)

その他勤務条件等については、協会にお問合せ下さい。

問合せ先 小笠原ホエールウォッチング協会
8 (二) 三二一五



母島巡回労働相談のお知らせ

小笠原総合事務所では、毎月、「母島」において担当職員による労働相談を実施しております。八月の相談日は次のとおりです。

なお、「父島」においては、随時相談をお受けしておりますので、小笠原総合事務所までお問合せください。

実施日 八月十九日(月)
午後五時～六時
会場 母島村民会館 二階和室

相談内容 労働条件(賃金、労働時間、安全衛生等)
労災保険(加入、労災給付等)
求人求職(求人求職申込)
雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先

小笠原総合事務所業務課

☎ 二二二一〇二

「久里浜ペリー祭」に参加

横須賀市で七月十三日に行われた「久里浜ペリー祭」に村長・宮川議長・長島建設水道課長・延島議会事務局長の四名が参加しました。

横須賀市長の挨拶の中で、小笠原村で五月に行われた「国際交流シンポジウム」のことにふれ、ペリー関係都市が一同に会し、今後の連携を深めていくことを確認出来たことの意義を述べられていました。小笠原村としましては、今後各都市との関係が更に結ばれ、深めていければと考えています。また、ニューポートの黒船祭に村長以下職員四名が参加しました。詳細については、次回にご報告いたします。

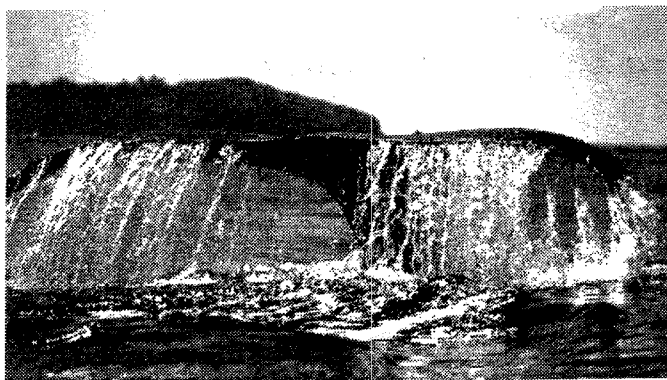
小笠原村

写真展のご案内

「小笠原写真クラブ第五回写真展」を開催いたします。写真好きな小笠原在住の人達が集まってできたアマチュア写真家によるクラブ写真展です。

題材は、風景・自然・水中ありと参加者各自が好きな小笠原のシーンだけでまとめました。あなたの知らない小笠原を見つけに来て下さい。

期間 八月二日(金)～九月九日(月)
場所 小笠原ビクターセンター
主催 小笠原写真クラブ
連絡先 笠井 ☎ (二) 三四二一



稚ガメふ化と放流のおしらせ

海洋センターでは、今年もアオウミガメのかわいい赤ちゃんが誕生しています。

今年は、五月の台風で、はじめに生まれた卵が波をかぶって死んでしまい、数が減ったものの、やっとのこと稚ガメのふ化が始まりました。ただ今、稚ガメの成長段階「卵、卵から顔を出した稚ガメ、水槽で泳ぐ稚ガメ」をご覧になれます。手のひらにのるくらい小さいウミガメの赤ちゃんは、とてもかわいいです。見学ご希望の方は、お気軽にスタッフに声をかけてください。

なお、稚ガメの放流は八月中旬より宮之浜などの海岸で行いますので、時間と場所はお問い合わせください。

問い合わせ先

海洋センター

電話 二二八三〇



マダライルカ漂流す

さる七月二十一日(日)、ダイビングサーブिसKAZIINよりイルカの死体が西島の北側で漂流しているとの報告を受け、回収しました。

マダライルカという種類で、体長百九十九センチの個体でした。外部形態の観察・各部の計測後、解剖し試料を採集しました。後日詳細な解析を行なう予定です。マダライルカは、外洋性のイルカで小笠原でも沖合域ではよく見られる種類です。目立った外傷は

なく、死因の特定はできませんでしたが、なんらかの原因で死亡したものが流れ着いたものと思われる。これらのデータは、鯨類の研究においても非常に貴重なものです。当協会では、生死に限らず小笠原近海の鯨類の情報を収集していますので、鯨類の漂着や目撃情報がありましたらご一報いただければ幸いです。

(森)

問合せ・連絡先

小笠原

ホエールウォッチング協会 ☎ (二) 三二一五



インターネット等による

「生活都市東京を考える会」の情報提供及び都民参加について

東京都では、知事の諮問機関として、懇談会「生活都市東京を考える会」を設置しています。

この「考える会」は、

(一) 生活都市東京の都市像
(二) 生活都市東京における都民の生活像

(三) これからの都政における政策に方向性について

を、検討しています。

「考える会」では、検討の内容や資料等の情報の提供と都民の参加を目的として、6月初旬からインターネットでホームページを開設し、また、インターネットやパソコン通信の電子会議を設けています。

ホームページの内容としては、

(一) 知事のあいさつ

(二) 「考える会」の趣旨

(三) 委員の紹介

(四) 経過説明(会議資料、会議録等)

(五) 今後の開催予定

などです。

会議室では、東京の将来について議論を行なっていたき、議論の内容は「考える会」にも報告します。

インターネットの住所

http://www.toky

yoteleport.co.jp/

tokyoplan

パソコン通信からアクセスする

場合

INTERVネットのコーナー

にアクセス(コマンド)

GO INTERV (ニフティ、

People)

J INTERV (PCIV A

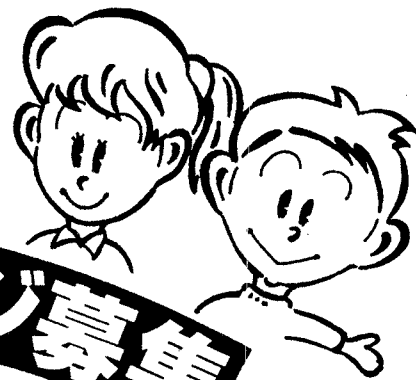
N)

問合せ先 東京都企画審議室

〇三(五三八八)二二五九

こどもから、おとなへ。
おとなから、こどもへ。

つたえたい、わたしの夢、わたしの思い。



こども未来メッセージ募集

今年第50回を迎えた児童福祉週間の標語は
「こどもの眼 こどもの心 見えますか?」でしたが、
私たちはいつもこどもたちの本当の声に耳をかたむけ、
社会に活かしていきたいと思っています。
また、こどもたちの豊かな未来を願う大人からも、
こどもたちに自らの思いを託してほしいと願っています。
このそれぞれの思いを、

●こどものメッセージ部門 ●大人のメッセージ部門のふたつに分けて今回多くの皆さまから募集します。

メッセージ募集

こどものメッセージ部門(A1、A2、A3の3種別)、大人のメッセージ部門(B)の2部門に分けて募集します。
いずれも自作未発表作品に限ります。

- テーマ
- | | | |
|---|----------------------|------|
| A. こどものメッセージ | 1. 21世紀の社会にむけてのメッセージ | (A1) |
| | 2. 21世紀の自分へのメッセージ | (A2) |
| | 3. お父さん、お母さんへのメッセージ | (A3) |
| B. 大人のメッセージ……21世紀の社会にむけて、今、こどもたちに伝えたいこと (B) | | |

応募要項

- | | |
|---|---|
| ■字数／50字程度 | ■応募先／〒173 東京都板橋郵便局私書箱63号
こども未来財団 メッセージ募集係 |
| ■応募資格／制限なし | ■発表／入賞、メッセージ集掲載作品については平成8年
12月以降、本人宛に通知します。応募作品の著作権は
主催者に帰属します。また作品は返却いたしません。 |
| ■応募方法／官製はがきに作品とメッセージ種別のほか、
郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(児童、学生の場合
学校名、学年)、電話番号を明記し、右記宛お送りください。 | ■応募締切／平成8年8月31日まで(当日消印有効) |

メッセージの選定・表彰

選定委員会により、こども未来メッセージ優秀賞を選定・表彰し、
メッセージ集を刊行します。表彰は各賞とも、こどものメッセージ
部門は2作品、大人のメッセージ部門は1作品とします。

- 厚生大臣賞……………3点 賞状及び記念品
こども未来財団会長賞……………3点 賞状及び記念品
全国社会福祉協議会会長賞……………3点 賞状及び記念品
メッセージ集掲載作品……………200点 記念品

選定委員

- 委員長 河合 隼雄(臨床心理学者
国際日本文化研究センター所長)
秋元 茂(写真家
平成8年度児童福祉文化賞受賞者)
麻生 圭子(エッセイスト)
土井 豊(こども未来財団理事長)
山谷 えり子(サンケイリビング編集長)

主催 厚生省 こども未来財団 全国社会福祉協議会

問い合わせ先

財団法人 こども未来財団 事業振興部
東京都中央区銀座3-11-18 真帆ビル3F

TEL.03(5550)9463
FAX.03(5550)9469

Jammin' '96

夏です、
サマーフェスティバルです。そのオープニングを飾る
小笠原ジャミン。今年は2日間にわたり
盛大に やってまいります。

入場無料

～ 1st.day ～ 8月3日(土) 雨天延期

- 。 村民コンサート <お祭り広場>
18:00 ～ 21:30 夜店あり

～ 2nd.day ～ 8月4日(日)

- 。 ヨット体験クルージング <青灯台岸壁>

受付 9:30 先着 120名

1回目 10:00 ～ 11:30

2回目 13:00 ～ 14:30

天候により出帆をみあわせることもあります。

- 。 ファミリービーチパーティー <お祭り広場>

12:00 ～ 15:00

広場では、フリーマーケット、屋台(島の酒、そば、バーベキュー)

朝食い競争など 盛りだくさん。

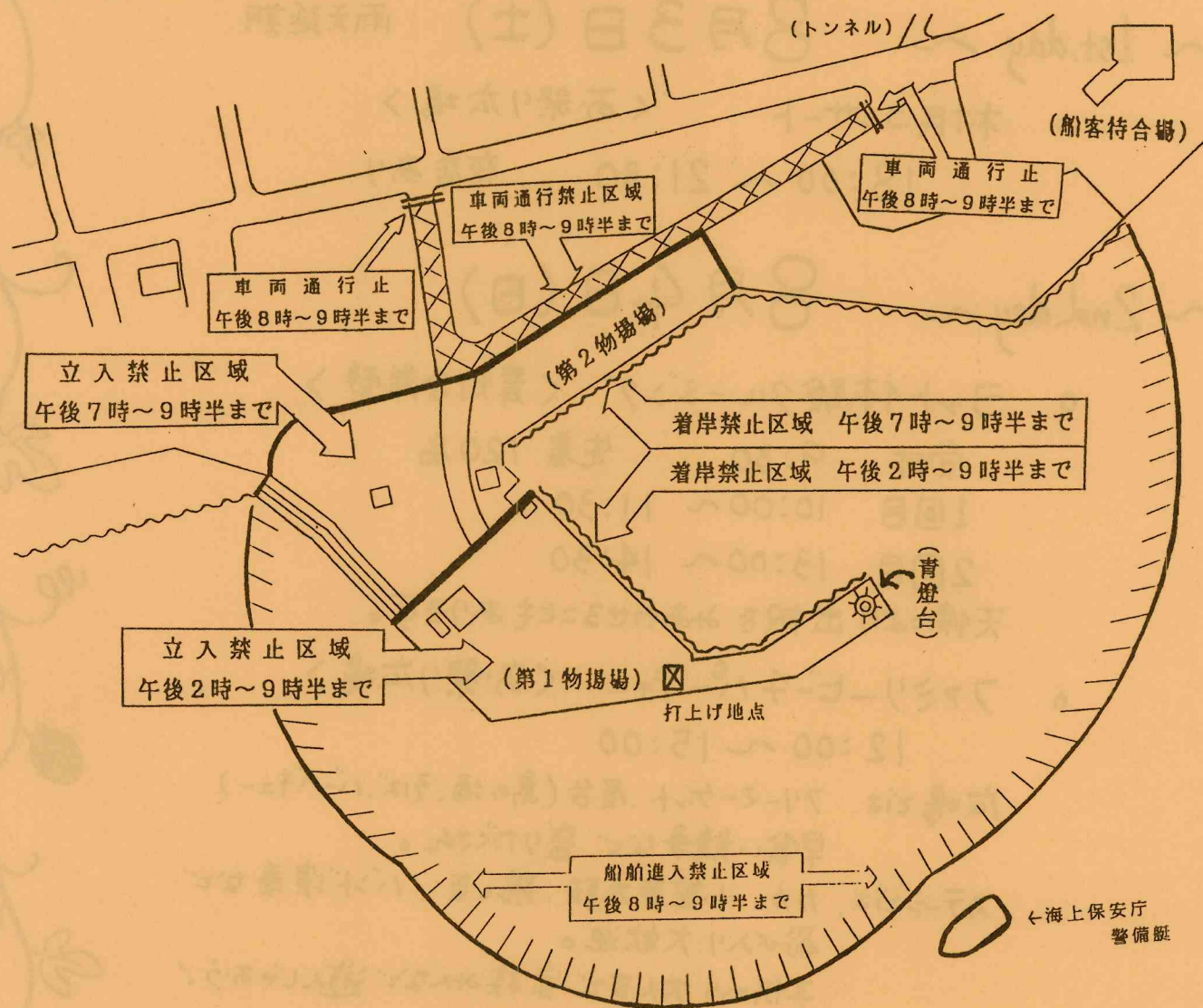
ステージでは、カカ、小笠原太鼓、隠し芸、バンド演奏など
飛び入り大歓迎。

子供から大人まで 家族みんなで遊んじゃおう!

お問い合わせは ... 小笠原サマーフェスティバル '96 実行委員会
(小笠原観光協会内 2-2587)

花火大会の開催に伴う車両通行止、立入禁止区域、船舶進入禁止区域及び着岸禁止区域の設定について

小笠原サマーフェスティバル実行委員会では、8月10日（土）二見港第一物揚場で花火の打上げを行います。打上げ時間は、午後8時30分から9時までの30分間ですが、この間、危険防止を図るため下図のように車両通行止、立入禁止区域、船舶進入禁止区域及び着岸禁止区域を設定します。皆様方のご理解とご協力をお願いします。



詳しいお問合せは、

* 小笠原警察署

TEL 2-2010

* 小笠原サマーフェスティバル実行委員会

(事務局 観光協会) TEL 2-2587 まで

家庭でできる食中毒予防法

5月末から病原性大腸菌O-157による食中毒が全国で相次いで発生し、犠牲者も出ています。

O-157に感染しても、大人の場合は軽い下痢などの症状だけで自然に治ることが多いのですが、抵抗力の弱い子供や高齢者は重症になることがあるので注意が必要です。

O-157による食中毒を予防するには、他の食中毒の場合と同様に、手や調理器具をよく洗う、肉類は十分加熱する、調理後は早く食べるなどを日頃から心がけることが大切です。

予 防 法

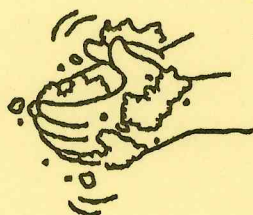
○手は、用便後や食事前、帰宅時に、せっけんを使い流水でよく洗うこと。

○まな板、包丁、ふきんなどの調理器具は十分に水洗いし、乾燥させる。また、まな板などは日光にあて殺菌する。

○肉などの食品は、中心温度が75℃で1分以上になるようよく加熱する。

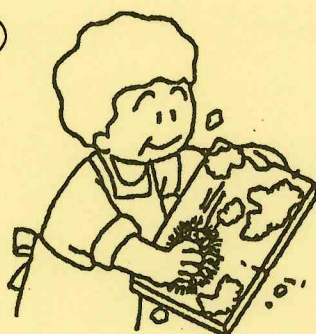
○汚染された食品からの二次汚染を防ぐため、生肉などを扱ったまな板、包丁、手などは、その都度よく洗う。

手 指



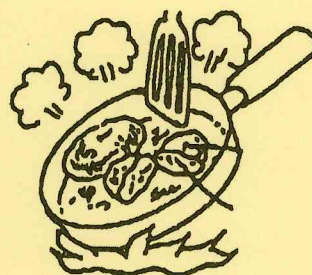
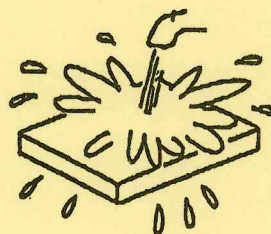
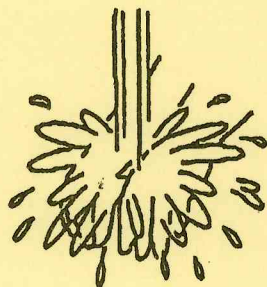
洗 う

まな板



中心まで火を通す

75℃1分以上



おかしいと思ったら

○2、3日下痢が続いたら、すぐ病院に行く。

○医師の指示がないのに、勝手に下痢止めの薬を飲まない。

ボランティアさん…昼食づくりの担当です。材料の購入から、できたお弁当を届けてくださる方まで、皆で分担しあって協力をいただいています。今後もよろしくお願いします。

その他にも、送迎車の運転や会場の準備などに関わっているスタッフがいいます。このように月1回の「ミニ・デイサービス」ですが、大勢のスタッフやボランティアの方々と協力しあって行っています。第1回目では指圧のボランティアに来てくださった方もいました。また、リハビリ体操等のお手伝いを申し出てくださっている方もいます。今後も、何か趣味や特技を活かしてお手伝いしたいという方がいましたら、どうぞご連絡下さい。

まだまだ試行錯誤の段階ではありますが、村民の皆様の参加やご協力も得ながら、少しずつ小笠原村の本格的「デイ・サービス」の実施に向けて、形作っていきたいと思います。

最後に、スタッフの感想と今後への思いをお伝えします。

☆とりわけ変わったことをしている訳ではないけれど、あちこちで笑いがあり、みんなが生き生きして見えます。外に出て、人と接触し、何かをするって簡単なようでなかなかできないことかもしれません。でも、やっぱり必要なことなんだと痛感した一日でした。

☆ボランティアの協力でおいしいお弁当を食べながら、スタッフの私達もとても楽しい時間をもつことが実現できてよかったと思っています。今まで躊躇していた方達も参加できるようになるといいなと思います。

☆「ミニ・デイサービス」に行くと笑顔に出会えます。一人一人の笑顔がとてもすてきです。参加者が、無理をせず気楽に集まれる「ミニ・デイサービス」になるよう、お手伝いできればと思っています。

☆暑い中お昼においしいお弁当を届けてくれる皆さん、本当にありがとうございます。ボランティアさん達の影の力があってこそ、「ミニ・デイサービス」ができと思っています。これからも楽しみにしています。

☆これからは、子ども達との交流やじゃがいも植えなど、いろいろな企画が実現したらいいなと思います。

☆とりとめのないことで笑ったり、みんなで身体を動かしたり、お食事をしたり。ちょっと疲れたら一眠り。大きな声で歌を歌ったり、散歩したり。自分の趣味を教えてあげたり。いろいろなことをしながら、家に帰ったとき「疲れた。」というのでなく「楽しかったな。来月はどんなことをするのか。」と思って頂けるような「ミニ・デイサービス」になるよう、頑張っていきたいと思っています。

問合せ：村民課住民係 樋口、俣野

TEL 2-3113

12:00 昼食

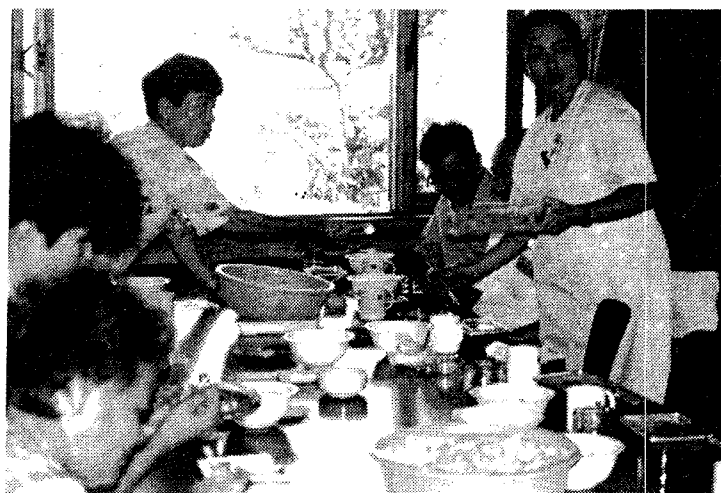
ボランティアの方々による、手作りお弁当です。家では食欲がなかったり、普段は一人で食べている方も、皆で一緒にゆっくりおいしくいただいています。

13:00 休憩・自由時間

食後の昼寝タイムとなる方、午前中のゲームの続きをする方といろいろです。熱中するあまり、思わず身体を乗りだしたり、笑いも絶えないひとときです。

14:00 帰途へ。

車で参加者のお宅までお送りします。



〔 昼 食 〕



〔レクリエーション〕

このように割合ゆったりしたスケジュールで、参加者の方がその日の体調に合わせて休憩したり皆と一緒にのレクリエーションに参加できたりするようになっていきます。今まで、外出することも少なく疲れやすかったり、障害があっても、無理せず自分のペースで、安心して楽しい時間を過ごしていただきたいからです。

高齢になったり障害があったりすると、どうしても生活の範囲が狭くなりがちです。足腰が弱くなり出かけるのがおっくうになったり、杖や車いす・介助してくれる人がいないと歩けなくなったり。家の中で過ごす時間も多くなります。一人で食べる食事や、一言も話をせずに過ごす日などもあるかもしれません。この「ミニ・デイサービス」では、こういった「外出」や「みんなでの食事」「いろいろな人と話をすること」などは、健康づくりにとって欠かせないことと考えています。

次に、スタッフや協力してくださっている方々を紹介します。

ホームヘルパー…送迎の介助から、会場でのお手伝いなど。参加した方が、疲れないように楽しめるように、細かな心配りをしています。もちろんレクリエーションのときも、元気なヘルパーさん達の声に参加者の方々も思わずつられてしまいます。

社協

福祉活動専門員…リラックス体操を担当しています。その他にも、昼食づくりのボランティアさんと連絡を取り合い、みんなが一番楽しみにしている昼食を用意します。

(保健所・村)保健婦…身体具合や家庭での生活ぶりも聞きながら、健康チェックや健康相談を行います。当日の様子は家族の方にもわかるように、健康手帳にメモをはさんでお知らせしています。

福祉の広場

✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱

TEL 2-3113

ミニ・デイサービスの試行について

「福祉の広場」の第13回（4月号）で、平成8年度の村の事業についてご説明いたしましたが、今回は、その中の新規事業の1つであるミニ・デイサービスについて、ご説明いたします。

「デイサービス」は、その役割から在宅福祉サービスの主要な事業の1つであり、「ホームヘルプサービス」や「ショートステイ」とともに『在宅福祉の3本柱』と呼ばれています。

小笠原村においても、デイサービスの実施に向け、現在準備を進めておりますが、その第1段として、デイサービスの一部分を試しに実施してみようということで、今年度、新たに始めたのが、ミニ・デイサービスです。

今年度においては、10回程度行う予定ですが、現在まで、2回実施しておりますので、その様子の報告も含めて、ご説明いたします。

「ミニ・デイサービス」というのは、家庭で介護を受けていたり、障害などでなかなか一人では外出できず、ほとんど家の中で生活している高齢者の方を対象とした健康教室です。

6月に第1回目がスタートし、7月は2回目を終えました。参加を申し込まれている方の中には、車いすを利用しないと遠出はできない方や、何年も近所の買物以外外出していなかった方もいらっしゃいます。足が不自由だったり、お手洗いの心配があるにもかかわらず、参加してみようと決心された意欲と期待を受けて、スタッフ一同もはりきっています。

今回は、この「ミニ・デイサービス」の内容や様子をお知らせしていきます。まず、主な日課から説明しましょう。

- 9:30 迎えの車が、参加者のお宅を
回ります。
- 10:00 会場に到着。
一人づつ、保健婦による健康
チェックを行います。順番に
なるまで、お茶を飲んで一休
みです。
- 10:30 リラックス体操
みんなで一緒に簡単な体操を
します。
- 11:00 レクリエーション
ゲームをしたり、散歩をし
たり、のんびり過ごします。



〔リラックス体操〕